

協会ニュース

令和6年12月2日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

令和6年度第3回シンポジウム「組織活性化・人材育成」

- ◆ 開催日時 : 令和6年12月2日(月) 13:20 ~ 17:00
- ◆ 場所 : 広島商工会議所ビル101会議室及びWeb配信
- ◆ 参加者 : 31企業・団体 174名

令和6年度の3回目となるシンポジウム「組織活性化・人材育成」は、広島商工会議所会議室の会場と当協会会員の日本規格協会様のご協力によりWebとの同時配信により開催致しました。

本年度の本シンポジウムは最近取り上げられることの多い「リスクリング」をテーマに開催いたしました。

講演は県内企業にリスクリングの取り組み支援を行われている広島県庁とリスクリングに取り組まれている企業の方を講師にお招き致しました。

第一部の講演では、広島県商工労働局人的資本経営推進課の濱中俊典様に『リスクリング 起点の人的資本投資先県を目指して』と題し、講演頂きました。

DXを題材として、リスクリング視点からの国際競争力の分析などを紹介頂きました。また、リスクリングの仕組みをとおしてどのようにDXに取り組むかや、個人・企業の側面だけでなく社会的な影響等について分かりやすく解説頂きました。

広島県が全国に先駆けて行っているリスクリング支援体制や取り組みなどについても説明頂きました。

第二部の講演では、株式会社八天堂人事部の前田昌巳様に『八天堂の働きがい向上とリスクリング』と題し、講演頂きました。

講演では会社の歴史や人材育成の基礎となる企業理念である「八天堂の志」とそれをベースとした人材育成全般の考え方、制度について説明頂きました。

また、育成計画の中にリスクリングの要素を取り入れた教育プログラムの実例について紹介頂きました。実際にそれをどのように実践されたのかを分かりやすく解説頂き、その成果や失敗事例、今後の改善点まで実例を示しながら説明頂き、身近に感じることできる講演内容でした。

講演後、当協会副運営委員長である広島大学大学院名誉教授高橋勝彦先生をコーディネーターとして、パネルディスカッションが行われました。事前に寄せられていた質問への回答や意見交換が行われ、講演内容の深掘りや講演中には触れられなかった内容なども話題に上がり、参加者の理解もより深まったのではないかと思います。

Webによる参加も含め、174名と多くの方に参加していただきました。アンケート結果では、「リスクリングが理解できた」「自社でもリスクリングの考え方を取り込んだ育成計画を考えていきたい」といった感想が寄せられており、有意義なシンポジウムとなりました。



広島県商工労働局
濱中様



株式会社八天堂
前田様



パネルディスカッションの様子
左から高橋先生 濱中様 前田様